《ロジックモデル》

番号	具体的な施策（アウトプット）	
1	総合周産期母子医療センターおよび地域周産期母子医療センターにおいて専門医療が提供できる体制の確保	
2	新生児救急搬送の体制の確保	
3	周産期医療等協議会等の開催	
	指標	開催回数
4	関係機関による連携体制の確保	
5	医師確保計画に基づいた産科医療従事者の確保	
6	新生児医療従事者の確保	
7	助産師の資質向上	
	指標	助産師キャリアアップ応援事業運営懇話会の開催回数
8	NICUおよびGCUに長期入院している児が、NICU等から在宅医療へ円滑に移行できる体制整備	
	指標	NICU入院児支援コーディネーターの配置数
10	災害時小児・周産期医療体制の検討	
11	平時から防災訓練や研修会等に参加し、DMAT等と連携することができる体制の構築	
	指標	災害訓練実施回数

番号	取組の方向性（中間アウトカム）	
1	周産期保健医療体制を充実・強化できている	
	指標	MFICU病床、NICU病床、GCU病床数と空床率
2	周産期医療を提供する質の高い人材を確保できている	
	指標	常勤産科医数、新生児医療に従事する医師数、病院・診療所に勤務する助産師数
3	在宅ケアへの円滑な移行ができている	
	指標	退院できる状態の児が入院している人数
4	災害時周産期医療体制を構築できている	
	指標	災害時小児周産期リエゾン任命者数

番号	目指す姿（分野アウトカム）	
1	妊婦およびその家族が、切れ目ない周産期保健医療を受けることにより、安心・安全な妊娠・出産・育児を迎えることができている	
	指標	周産期死亡率（出産千対）
		新生児死亡率（出生千対）